

# 未知の不良や異常も検知する 検査・センシング・モニタリングに適した人工知能

## ～MTシステム(MT法)基礎と応用入門～

【LIVEまたはアーカイブ配信】

【希望者に自社課題検討に転用可能なテンプレート提供】

- ◆日時: 2026年02月27日(金) 13:00～15:30
  - ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
  - ◆聴講料: 1名につき44,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をされていた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき36,300円(税込)
  - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で44,000円(税込))

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師:MOSHIMO研 代表 福井 郁磨 氏

最先端技術であるディープラーニングが話題になり、人工知能ブームが再来していると言われています。最先端の技術は重要ではありますが、製造業の技術者が開発実務に活用するには敷居が高いことが課題ではないでしょうか？このように人工知能には、活用が難しいイメージがありますが、ものづくり分野に絞れば、適切な手法の使い分けとノウハウで意外と簡単に活用可能です。ディープラーニングを含む人工知能にも、アカデミックな最先端技術に対して成熟した「エンジニアリングに適した技術」があり、その技術はものづくりの開発現場で安心して使うことが可能です。また、ビッグデータにも誤解が多く、本来の意味とは異なる内容が一人歩きしている状況です。本来のビッグデータの意味を理解し、適切な手法の応用や、要素技術者の皆さん自身の知見を活かすと、高性能な人工知能の開発に必要なデータの最小化も可能です。また、適切な手法を使用すれば、学習していない未知の不良や異常を見つける人工知能を用いた検査技術やセンシング技術も、要素技術者自身で開発可能です。

本講座では、エンジニアリングに適した人工知能技術であるMTシステムに関して、基礎的な解説を行った上で、製造業における具体的な事例を用いて応用ノウハウを解説します。ものづくり技術者にとって、人工知能は目的ではなく、技術課題を解決する手段として使えることが理想的です。

本講座で解説するエンジニアリングに適した人工知能技術を使うことで、技術者は、解決すべき技術課題に集中することが可能になります。なお、MTシステムをExcel上で簡単に構築する方法も、計算過程も含めて紹介いたします。

#### 1. 人工知能技術の概要

- 1-1. 要素技術者から見た開発ツールとしての人工知能技術
- 1-2. 参考: データ採取のポイント(ビッグデータの誤解)
- 1-3. 要素技術者に適した人工知能構築ツール

- 2-1. 背景: 異常音で判断する官能検査工程の紹介
- 2-2. 定義できる不良音と定義できない不良音。

未知の不良を見つける必要性

- 2-3. MTシステム(MT法)とは
- 2-4. 人工知能活用の実施手順

#### 2. 【事例 MTシステム活用】未学習の未知異常検知技術 (異常モニタリング、予防保全技術)

【事前に学習できない未知の異常・不良を検出したい場合の対処方法を、エンジンの異常音など、聴感による官能検査工程を自動化した事例を元に解説】

- 2-5. データ収集、及び人工知能による異常音推定システム構築例
- 2-6. システムの動作フローチャート
- 2-7. 本事例を応用可能な別事例の紹介

#### 【LIVE配信セミナーとは？】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『MTシステム【WEBセミナー】』申込書 選択してください⇒ Live配信 / アーカイブ配信

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>